

長尾和宏先生が語る コロナ禍における開業医の役割

～尼崎での在宅医療の実践にもふれて～

日時 **10月23日(土)** 総会議事14時～/記念講演15時～

会場 **洲本市健康福祉館3階(定員40人)**

(洲本市港 2-26 Tel: 0799-22-3337)

参加費無料

(懇親会無料)

講師 医療法人社団裕和会理事長

長尾クリニック(尼崎市)院長 **長尾 和宏** 先生

記念講演には、在宅医療のスペシャリストとして、また、映画化もされた「痛くない死に方」をはじめ数多く出版された著書はベストセラーとなり、自らのクリニックには全国から患者が訪れる長尾和宏医師をお招きします。

長尾先生は、新型コロナウイルス感染拡大のなか、地域における開業医の役割について様々なメディアを通じて問題提起、積極的に提言を続けておられます。講演では「コロナ禍における開業医の役割」と題して、尼崎での取り組みとともに、幅広い知見もふまえて、お話いただきます。

会員の先生方はじめ、スタッフの皆さまのご参加もお待ちしております。



長尾 和宏(ながお かずひろ)

東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指す。「平穏死・10の条件」、「薬のやめどき」、「痛くない死に方」はいずれもベストセラー、「糖尿病と膵臓がん」「男の孤独死」、「痛い在宅医」は発売即重版、他著書多数。医学書「スーパー総合医叢書」全10巻の総編集など。令和元年12月には、小説「安楽死特区」を発売、即重版。著書「痛い在宅医」は、令和3年春に映画「痛くない死に方」として公開。日本慢性期医療協会理事、日本尊厳死協会副理事長、日本ホスピス在宅ケア研究会理事、関西国際大学客員教授。医学博士

淡路支部第43回支部総会(10/23・土) 参加申込FAX: 078-393-1802

- ・総会議事(14時～) 参加 不参加
- ・記念講演(15時～) 参加()人 不参加
- ・懇親会(17時30分～) 参加()人 不参加

※懇親会会場: 淡路ごちそう館 御食国(みけつくに)(洲本市塩屋1丁目1-8 Tel: 0799-26-1133)

()市 医療機関名()
お名前()

お問い合わせは、 兵庫県保険医協会淡路支部 担当事務局・足立まで TEL: 078-393-1805